

次の文章を読んで、あなたが考えたことを後の①～④の条件を守り、各問いに答えましょう。

どんな人になりたいかという理想を持って学ぶことが大切です。

ただ、たくさんを知っているだけの人になってはいけません。

思いやりの気持ちを忘れずに、広く深くものごとを考え、

行動できる人になりましょう。

『親子で楽しむ こども論語その3』より

問一 どのような中学生になりたいと思っていますか？あなたがなりたいと思う理想の中学生の姿を教えてください。(二〇〇字以内)

問二 思いやりの気持ちを持って、人と接した経験を書きましょう。どのような時に、どのような思いやりの気持ちを持って、どのような行動したか教えてください。(二〇〇字以内)

問三 小学校の生活を振り返って感謝の気持ちを伝えたい人に手紙を書きましょう。(二五〇字以内)

条件① 接続詞(「だから」「しかし」「また」など)を適切に使って書きましょう。

条件② 解答は、解答题紙の太線のマス目以上書きましょう。

条件③ 解答するとき、段落分けは必要ありません。また、すべて一マス目から書き始めましょう。

条件④ 一文は、五〇字以内で書きましょう。(二行分以内)

【メモ用紙】

※下書きやメモなど自由に使用してください。